

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	医療費通知事業			会計	款	項目	大専	小事
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	保険年金課			
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		主管課長	今野 忠光			
					02	05	02	01
							01	04

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市国民健康保険被保険者	意図	誤請求・過大請求の抑制により保険請求の適正化を図る。
事業内容	世帯でかかった医療等の費用額の通知及びジェネリック医薬品使用促進通知を行う。通知については、千葉県国保連合会に委託し作成している。			
事業開始から現在までの状況変化	総医療費の額等を被保険者に周知することにより、保険制度の理解を求め、医療費適正化に資することを目的に実施しているが、年々医療費は増加傾向にある。また、平成24年度からジェネリック医薬品使用促進の通知を行っている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	発送件数（延）	81,272	78,348	76,514	件	→→	
②	ジェネリック医薬品通知（延）	2,838	3,117	2,648	件	→→		
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 医療費通知については毎年4回、ジェネリック医薬品使用促進通知については毎年2回実施している。		
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		5,993,829	6,621,659	6,194,384				
事業費(b)(円)		4,208,929	4,876,539	4,480,464				
うち一般財源		4,208,929	4,876,539	4,480,464				
職員給与費(c)(円)		1,784,900	1,745,120	1,713,920				
人役・職員(人)		0.26	0.26	0.26				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	国が示す目標値平成29年中の後発医薬品の数量シェア70%に達するための啓発活動等を行う。	③取組における課題(Check)	令和2年度までに80%以上とする新たな目標が定められたところである。ジェネリック医薬品の使用促進通知は一定の効果を上げている。
②H30に実施した取組(Do)	ジェネリック医薬品の仕様を奨励するためのPRを印刷したカードケースや冊子を配付した。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	ジェネリック医薬品使用促進通知を引き続き実施していく。